

# 「海辺エリア」への人と資源の集約化によるまちづくり計画

|       |        |
|-------|--------|
| 都道府県名 | 千葉県    |
| 作成主体名 | 館山市    |
| 区域の範囲 | 館山市の全域 |

## 地域再生計画の概要

当市は古来から“海”とともに栄え発展した街であり、一貫して「海洋性リゾートタウン」のまちづくりを行ってきた。今後も地域資源である“海”を活かし、海辺エリア（海の玄関口＝交流拠点“渚の駅”たてやまから半径3 km圏内）への資源の集約を進め、海辺エリアをまちの陸路・海路の拠点とし、『海辺エリアのさらなる魅力向上』⇒『交流人口の増加』⇒『まちの賑わい創出』⇒『しごとの創出』⇒『人の流れ』の好循環の流れを生み、地域の稼ぐ力と地域価値の向上を図り、地域の再生・経済活性化により、人口減少の歯止めを目指す。

## 適用される支援措置

地方創生推進交付金



海辺の街並み景観形成（南欧風）



恋人の聖地事業（洲埼灯台）